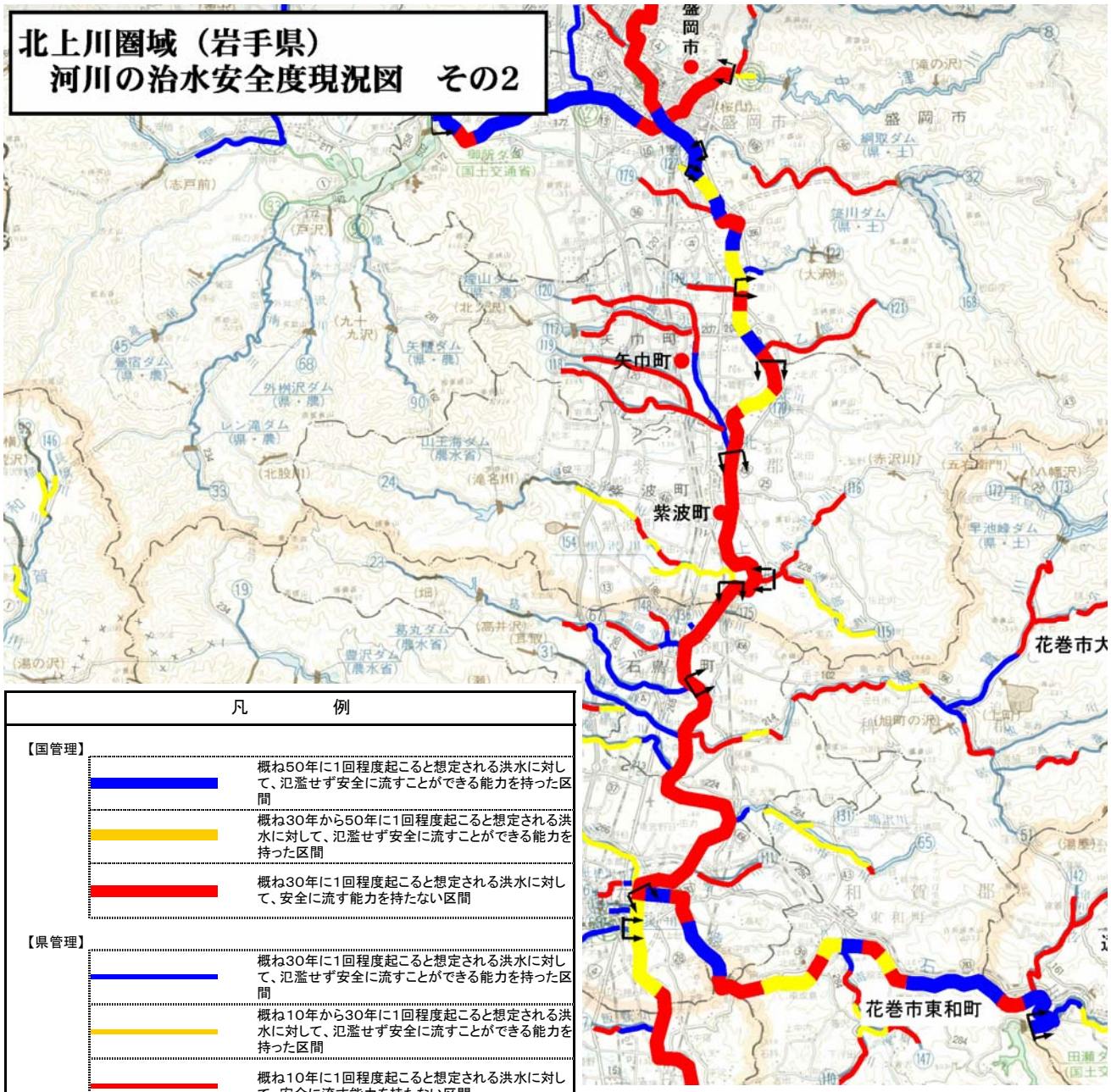
別紙－1

「河川の治水安全度現況図」について

国・県が管理する河川について、どの程度の洪水に対し、氾濫せず安全に流すことができる能力を持っているかを表したものです。

「河川の治水安全度現況図」より抜粋



凡　　例

【国管理】

- 概ね50年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
- 概ね30年から50年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
- 概ね30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、安全に流す能力を持たない区間

【県管理】

- 概ね30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
- 概ね10年から30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
- 概ね10年に1回程度起こると想定される洪水に対して、安全に流す能力を持たない区間

※1　凡例着色なしの区間は、改修不要もしくは未評価区間です。

※2　この評価には、堤防強度（堤防自体の質的強度）の評価は含んでいません。

※3　雨が河川に流入する前に排水不良のため氾濫する現象（内水）は考慮していません。